【山崎主宰の俳句】

もとより

山崎　聰

落葉焚縄文すでにして滅ぶ

楓の実の青いとげとげ地震のあと

冬桜少年少女泣いている

青蜜柑もとより後期高齢者

膝さむしみちのくさびし通り雨

思えばはるかふくろうのこえすがた

錆び釘のよう極月の銀座裏

去年今年なんでもあって何もなく

風花す靖国の前通るとき

すこしだけ賢者の側に今朝の春